

# 福島選挙区、新人5人立候補

## 参院選公示

### 復興、経済問う

第26回参院選は22日、公一在、福島選挙区(改選数1) け出を行い、7月10日の投  
示された。午前9時30分現在では新人5人が立候補の届 開票に向けて18日間の選挙



星 拓

【略歴】東邦大医卒。公益財団法人星総合病院理  
事長。県民健康調査検討委員会座長、県医師会副  
会長。郡山市

北斗

58 会経法理 自民 新



佐藤 早苗

【略歴】山形大看護教諭特別科修了。看護教諭。  
福島市

62 無 職 無所 新



窪山 紗和子

【略歴】文化服装学院普通科卒。健康美容会社社  
長。参政党参院福島選挙区支部長、ミス・ジャパ  
ンビューティキャンペーン講師。鏡石町

47 会社経営 諸派 新



小野 寺 彰子

【略歴】宮城学院女子大学芸卒。フリーアナウン  
サー。FM福島アナウンサー、FM山形アナウン  
サー。郡山市

43 フリーアナウンサー 無所属 国 新



皆川 真紀子

【略歴】山形県米沢東高卒。保険代理店業。山形  
県米沢市議1期。米沢市

52 自営業 N党 新

右から届け出順、敬称略、□は推薦 午前9時30分現在

戦に入った。立候補したのは届け出順に、NHK党公認の元山形県米沢市議皆川真紀子氏(52)、無所属のフリーアナウンサー小野寺彰子氏(43)―立憲民主党、国民民主党、社民党推薦、政治団体「参政党」公認の会社社長窪山紗和子氏(47)、無所属の元養護教諭佐藤早苗氏(62)、自民党公認の元県医師会副会長星北斗氏(58)―公明党推薦。自民が公認、公明が推薦の形で与党が推す星氏と、立民、国民、社民各県連と県議会系会派の県民連合、連合福島の「5者協議会」が支援する小野寺氏による事実上の一騎打ちとなる見通しだ。

発生から11年余りが過ぎても道半ばにある東日本大震災、東京電力福島第1原発事故からの復興に加え、急激な物価高や人口減少対策、新型コロナウイルスを巡る感染防止対策と社会経済活動の再生などが主な争点。比例代表には、本県関係の4人が立候補を予定している。